

コミュニケーション玩具で泉区活性化プロジェクト

宮城大学 マイチゼミ活動報告

・第32回泉区民ふるさとまつり

2012年8月25日にて、泉区民ふるさと祭り内でワークショップを執り行った。基本的にワークショップの運営は伊藤研究室所属の学生4名で行った。

内容としては、スライムづくりとフロッタージュを行った。スライムは水彩絵の具を溶かした水と洗濯のり、それにホウ砂を混ぜて作る。ホウ砂は幼児には危険な薬品でもあるので、扱いには十分注意し、子供たちにウエットティッシュを渡して手を綺麗にさせる等衛生面には気をつけた。フロッタージュは葉っぱなどを紙の下に置いて鉛筆等の筆記用具でこすり、紙に絵や模様を浮かせ上がらせるという物。様々な材料を用意した。

実際やってみて、結果的にフロッタージュよりもスライムづくりに人気が集中した。独特のさわり心地や出来るまでの工程の楽しさ、色を好きなものにできるところなどがうけたのだと推察できる。下段右の写真の通り、後半では行列ができるほどの好評を得ることができた。

お客様には、やはり子供が多かった。親子連れの方も目立った。逆にいえばそれ以外の客層はあまりなかったと言える。



・第 15 回将監南町内ふれあい祭り

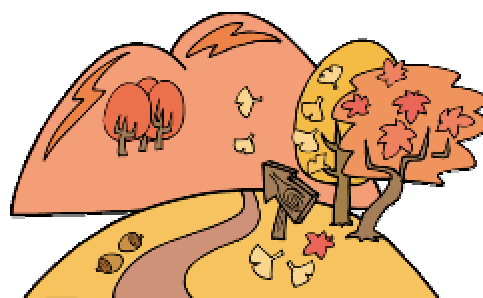
9月30日に将監南集会場で開かれた町内ふれあい祭りに、本プロジェクトも参加させていただきました。屋外でのワークショップの他、屋内では展示スペースにて手作りの玩具を置かせて頂き、自由に遊んでもらった。研究室の学生3名その他、町内の方々の助力もあり円滑に進めることができた。

ワークショップでは風船人形の作成を行った。これは、風船の中に小麦粉を封入し、口を縛って作ったものである。独特なさわり心地の玩具となっている。展示の方では木で好きな形をつくる玩具を置いた。そしてもう一つ、前回と今回でさわり心地・触感を主軸に置いた玩具を取り扱ったので、どんなさわり心地がよいか、アンケートのようなものを試験的に実施してみた。



・2012 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル

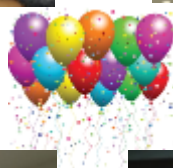
10月の6日に泉ヶ岳にて開催された泉ヶ岳悠・遊フェスティバルにも参加させていただいた。こちらでも家族連れの方が多く見受けられた。また、ステージでのパフォーマンスも行われており、間のアナウンスにて本ワークショップの宣伝をしていただいたりとお世話になった。この時も前回同様研究室の学生3名でワークショップを運営した。場所は屋外のテントをお借りして行ったのだが、山の上のため風が強くて机の物や荷物が飛ばされないようにする工夫が必要だった。悠・遊フェスティバルでは手作り万華鏡の制作を行った。これは長さ15センチ紙の筒に三角柱状に折った鏡（当会はアルミホイルを巻いた厚紙で代用）を入れ、先端に取り付けたビーズ等を反射させて映すという物。万華鏡に関しては、説明書から一人分の材料までが入ったキットも販売されているが、そういったものを使うのは本プロジェクトの狙いとずれると考え、またそういったキットは大量に置いている店が無かったため敢えて1から材料を買って行った。



・宮城大学 大学祭(内ワークショップ)

泉ヶ岳悠・遊フェスティバルの次の日、10月7日・8日に私たちの大学で大学祭が催された。その中で私たちの研究室では展示会を行い、さらに子供向けのワークショップも行うことにした。大学祭の開催期間に合わせて、ワークショップも2日連続で執り行った。メンバーは前回までの3人に加え、研究室の他の学生にも順次手伝ってもらって行うようにした。

内容は泉区民ふるさとまつりの時と同じくスライムづくりとフロッターージュである。またふれあいまつりの時のような玩具展示も行った。ただ、そのまま同じことを繰り返すのではなく、より分かりやすい説明の仕方や作り方の簡略化など、メソッドとしての向上をこの回で図ろうと考えた。玩具の展示も、右下の写真のように木枠を作りその中でブロックを動かすように設定する等、工夫するように心掛けた。ここで展示している本プロジェクトで制作した玩具などは基本的にふれあいまつりの時とおなじような「触ってもらう」ということを主軸に置いた物で、様々な素材を使っている。こちらでもアンケートは実施させて頂いた。ワークショップについて今までと大きく違ったのは、大学祭ということもあってか高校生や大学生、大人の方が多く来てくれたことである。こちらでもコミュニケーションの面で新たに学ばせて頂くことが多くあった。



・七北田児童センターワークショップ

12月15日に七北田児童センターにて、小学生の子供たちを対象にしたワークショップを行わせて頂いた。この回は今までのようにイベントに出展するという形ではなく、休日に子供たちを児童館に集めてワークショップを開催する形で行った。メンバーは研究室の学生2名の他、児童館の方にもご協力いただいた。ワークショップは午前中に行い、第一弾と第二弾に分けて子供たちを10人ずつ遊ばせた。

内容は泉ヶ岳悠・遊フェスティバルの時と同様、万華鏡づくりを行った。今回も前回の内容をなぞるのではなく、より作り方や材料を精査し、楽しく作れるように工夫した。また、前回の失敗として、道具（ハサミやのりなど）が一度に複数人で作るのに足りなくなった事があったので道具もある程度買い足した。どの子もみんな万華鏡を上手に作る事ができた。


今回の反省、というか感想としては、児童館には広い遊戯室（体育館のような部屋）があるので、作ったもので遊べるようなものでもよかったかもしれない。せっかく大人数が集まっているのだから、みんなで遊べるものも作ってみたいかもしれないと感じた。




出来上がった万華鏡です。

区内のイベントでワークショップ



 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル



 泉区民ふるさとまつり

七北田児童センターで万華鏡づくりのワークショップ

